

アスタキサンチンの魅力をまとめたレビュー論文が Marine Drugs誌に掲載されました。

富士化学グループが製造・販売するアスタキサンチンの魅力を紹介する英文総論がオープンジャーナルであるMarine Drugs誌に掲載されました。

著者として富士化学グループの国内外研究者に加え、スタンフォード大学とエルゼビア社が2022年11月3日に更新・発表した「世界のトップ2%の科学者」に選出された石川県立大学・三沢典彦 名誉教授、関西学院大学・橋本秀樹 教授、生産開発科学研究所・眞岡孝至 博士も執筆にご参加いただき、第三者的視点からアスタキサンチンの歴史、化学、物理学、生物学、社会科学、医学・薬学的側面から解説した156ページにわたる総論です。

是非、魅力的なアスタキサンチンの世界へ皆様をご招待できれば幸いです。

論文名：Astaxanthin: Past, Present, and Future

掲載雑誌：Marine Drugs

掲載号：21(10)

doi: 10.3390/md21100514

PubMed ID: 37888449

*オープンジャーナルの為、フリーアクセスです。

外部リンク：

<https://www.mdpi.com/1660-3397/21/10/514>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

富士化学工業株式会社

Tel 076-472-2322 FAX 076-472-2330

< URL >

富士化学工業株式会社 www.fujichemical.co.jp